宇佐美 恵　　ケニア

（青少年活動・2019年度1次隊・東京都板橋区）

［ケニア共和国］

ケニア共和国の概要

1. 面　　積：58.3万平方キロメートル（日本の約1.5倍）
2. 人　　口：4,970万人
3. 首　　都：ナイロビ
4. 言　　語：スワヒリ語、英語
5. 宗　　教：キリスト教、イスラム教、伝統宗教
6. 部　　族：およそ42の部族（キクユ族、ルヒャ族、カレンジン族、ルオ族、カンバ族…）

［お気に入りのグルメ（食）］

病みつきになる「ウガリ」と「スクマウィキ」

ケニアの食事はバラエティーが限られているため、ほぼ毎日同じようなものを食べていましたが、病みつきになるのが、このウガリとスクマウィキです。

ウガリはメイズ（かたいトウモロコシ）の粉をねったもので、スクマウィキはスクマ（ケール）をトマトなどと一緒に炒めて塩で味付けされたものです。

スワヒリ語で“skuma”は押す、“wiki”はweekの1週間を表し、“Push the week”＝「一週間を乗り切ろう！」という意味を持つ、ケニア人のソウルフードと言われています。

白い飲み物は私の任地であるケリチョーなどで有名なムルシックと呼ばれる、炭が入った酸味の強い飲むヨーグルトです。

［私の任地］

1. 任地の名前：ケリチョー
2. 首都からのｱｸｾｽ：首都ナイロビから200Km（長距離バスで5-6時間）
3. 部　　族：カレンジン族
4. 標　　高：約2,000m
5. 気　　温：年間を通して25℃前後
6. 街の様子　：紅茶の産地として有名な地域

茶畑が一面に広がっているとても美しい場所です。“Kericho Gold”という紅茶は有名な紅茶です。日本で販売されているリプトンの紅茶にもケリチョー産の茶葉が使われています。

［活動内容］

軽犯罪を犯した子ども、元ストリートチルドレン、親の養育が十分に受けられない子どもたちが収容されている男子更生施設で体育と図工の授業を担当していました。

サッカーはケニアの国民的スポーツであり、子どもたちは毎日飽きずにサッカーをしています。そのためボールが壊れることもしばしば…修理に出したボールを待ちきれずに「ボールをちょうだい！」とお願いしているときの子どもたちです。

青年海外協力隊の活動とは別に、ケリチョーで活動されている日本のNPO団体の貯水タンクペイントのお手伝いをしに行った時の写真です。単純に貯水タンクを贈呈するのではなく、地域の子どもたちや大人たちを巻き込み、一緒にペイントすることによってオーナーシップを育て、いつまでも貯水タンクを大切に扱ってもらえるような目的で行われました。